

第35回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

B. 情報・交通

【HP 掲載No. B05】

発表No.	B03
タイトル	スマート・ターミナル・シティさいたまにおけるモビリティ実証 ～シェアサイクルとバスの国道における連携ポートの可能性～
所属・名前	株式会社日建設計総合研究所 笥 文彦 杉原 礼子 OpenStreet 株式会社 久富 宏大 埼玉県さいたま市 田場 亮
キーワード	① スマートシティ ② シェア型マルチモビリティ ③ モビリティマネジメント
<p>スマート・ターミナル・シティさいたまの取組において、シェアサイクルをはじめとした次世代モビリティの普及に取り組んでいる。シェア型マルチモビリティの普及に対して既存公共交通（路線バス等）の需要減の懸念があるなか、適切な連携を図ることで、シェアモビリティを含む公共交通全体における移動機会（総量）を増加させることが可能かを検証。</p> <p>利用者へのアンケート調査やシェアサイクルから得られるビッグデータを用いた分析を実施し、国道と連携したポートの新設や、バス近傍のポート利用者へのクーポン配布により、シェアサイクルと路線バスの異なるモード間で乗継が発生していることを確認できた。</p>	